

2020年度IRCプロジェクト活動報告書

1. プロジェクト名称

- 1-1.プロジェクト名称（和）：[ツバル語ココヤシ文化語彙集]
- 1-2.プロジェクト名称（英）：[A Tuvaluan Lexicon of the Coconut Culture]

2. プロジェクト代表者（・副代表者）名・所属

- 2-1.プロジェクト代表者（漢字）：[橘 広司]
- 2-2.プロジェクト代表者（カナ）：[タチバナ ヒロシ]
- 2-3.プロジェクト代表者（ローマ字）：[Tachibana, Hiroshi]
- 2-4.プロジェクト代表者所属：[金城学院大学]

3. プロジェクトの参加者名・所属

- 3-1.プロジェクト参加者1（漢字）：[星 泉]
- 3-2.プロジェクト参加者1（カナ）：[ホシ イズミ]
- 3-3.プロジェクト参加者1（ローマ字）：[HOSHI, Izumi]
- 3-4.プロジェクト参加者1所属：[東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所]

4. 今年度のプロジェクト活動報告

- 2020年度のIRCプロジェクトとして、ココヤシに関する文化語彙を中心とした「ツバル言語文化辞典」のウェブサイト構築し、公開した。当初は、代表者橘のこれまでの研究テーマであった「ココヤシの文化語彙」のみをアツカフ予定であったが、「ツバル語全般に関する情報資源が乏しい」、「ツバルに関心をもつ人のための教養や学習の助けになる」、「移民の子どもたちのツバル語学習に役立つ」などの理由から、より広範にわたる語彙を31のカテゴリーと130程度のサブカテゴリーに分類し、掲載するに至った。

掲載している語（句）および表現は、現時点で合わせて1385エントリーである。ツバル人のくらしとツバル語のつながりがみえるよう、可能なかぎり写真やイラストを交えながら解説することを心がけた。

活動は、おおむね計画通りに実施することができた。申請前年度までに蒐集済みの語彙に加えてさらなる語（句）の蒐集とデータ整備の作業を中心に活動した。6月より随時ウェブページ開発業者に語彙データとコラム用の文章を送り、ウェブサイト構築の作業を進めた。プロジェクト・メンバーと業者とのオンライン会議を数回実施し、ウェブサイトのデザイン、レイアウトなどについて議論し、ユーザーにとって使い勝手のよい辞典になるよう努めた。掲載語数を増やしつつカテゴリー分類および語釈の整理・修正を繰り返す、2月8日に一般公開した。]

5. プロジェクトの成果となるオンラインリソースの名称・公開URL

- 5-1.成果物1名称（日本語）： [ツバル言語文化辞典]
- 5-2.成果物1名称（英語）： [A Dictionary of the Tuvaluan Language & Culture]
- 5-3.成果物1名称（その他あれば）： [Te Tikisionale o te Gana Tuvalu mo Faifaiga mo Iloga Fakatuvalu]
- 5-4.成果物1公開URL: <https://tuvalu.aa-ken.jp>